

議会かほく

vol. 79
2023.8.1

審議された議案など	2
討論	3
政務活動費報告	4
一般質問（7人）	5
常任委員会レポート	12
議会日程・傍聴案内	16

第79号 発行日／令和5年8月1日

編集／かほく市議会広報特別委員会

ホームページ <https://www.city.kahoku.lg.jp>
発行／石川県かほく市議会 住所／石川県かほく市宇野気二81番地

Eメール gikai@city.kahoku.lg.jp
☎076（283）7126 FAX076（283）7188

令和5年 第3回かほく市議会定例会のお知らせ（8/29～9/21）

日	月	火	水	木	金	土
		8/29 初日 10:00 本会議 （議案説明ほか） 全員協議会 予算決算常任委員会	30 15:30 議会運営委員会	31	9/1	2
3	4	5 議会運営委員会 10:00 本会議 （一般質問） 広報特別委員会	6 10:00 本会議 （一般質問）	7 9:00 地域文教常任委員会 地域文教分科会	8 9:00 総務建設常任委員会 総務建設分科会	9
10	11	12 9:00 予算決算常任委員会	13 9:00 地域文教分科会	14 9:00 総務建設分科会	15	16
17	18	19 13:30 予算決算常任委員会 議会運営委員会	20	21 最終日 10:00 本会議 （討論、採決ほか） 全員協議会		

いしかわ
百万石
文化祭
2023



かほく市開催事業の情報は
こちらからご覧ください。



表紙のお話し

7月4日、七塚小学校創立150周年記念式典の記念講演、米村でんじろうサイエンスプロダクションによるサイエンスショーの様子。ブーメラン、空気砲、空気の重さという題材を楽しくわかりやすく紹介。みんな目をキラキラさせ大興奮！。児童たちにとって、忘れられない思い出になったのではないでしょう

か。
150年という歴史を受け継ぐ児童たち、今後も楽しい学校生活でありますように。

（S.T.）



議会を傍聴しませんか！

議会ではどんなことが議論されているのか、本会議・常任委員会などを傍聴してみませんか。

どうぞ、お気軽にお越しください。
傍聴の定員は、本会議は30人、各常任委員会・全員協議会は8人です。（受付順）



本会議はケーブルテレビ「かほくチャンネル」で生中継・録画を見ることができます。

広報特別委員会

委員長
副委員長
委員

長柄 池田 中川 丸井 杉本 猪村 塚本 佐和子
裕 義治 康弘 一範 正一 博靖

マチイロ



「議会だより」を
スマホで読む！

※議会だよりは、国会図書館にも送付されています。

※印刷コスト 1部 30円（発行部数 12,700部）

2023. 8. 1

16

議決結果で賛否が分かれた案件

議案番号	議案名等	議員名（議席番号順）														
		長柄裕	池田義治	中川康弘	塚本佐和子	野田稔彦	大西潤	丸井一範	金子猛	坂井正靱	高橋成典	杉本正一	竹内幹雄	杉本成一	寺内照雄	猪村博靖
議案第33号	令和5年度かほく市一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	－	○	○
請願第1号	「平和、いのち、くらしを壊す大軍拡、大増税に反対する意見書」の採択を求める請願書	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	－	○	×
請願第2号	「加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書」の採択を求める請願書	○	×	×	○	×	○	×	×	○	○	○	○	－	○	○
請願第3号	「消費税のインボイス制度実施は当面延期することを求める意見書」の採択を求める請願書	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	×	×	－	○	×
発議第4号	加齢性難聴者に対する補聴器購入を支援する制度の創設を求める意見書について	○	○	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	－	○	○

※ ○＝賛成 ×＝反対 欠＝欠席 退＝退席 杉本成一議員は議長職のため採決には加わりません。

討 論

議案に対して1氏が討論

高橋成典

マイナンバー予算に反対

予算130万80000円はマ

イナポイントがもらえる期間を

延長するものだが、問題ありと

して、一度立ち止まれという声

が噴出している。

大軍拡、大増税に反対の

請願に賛成

政府は、軍事費を5年間で43

兆円にし、現在の2倍、世界第

3位の軍事大国にしようとして

いる。平和を壊す大軍拡に反対

の請願に賛成。

消費税のインボイス制度

延期の請願に賛成

世界100以上の国・地域で

消費税に当たる付加価値税を減

税している。今、コロナ禍の中

資材や物価の高騰などで景気が

悪化し、自営業者やフリーラン

スなどインボイスに対応できる

状況ではない。

全国170議会で反対・延期

の意見書が採択されている。

意見書

加齢性難聴者に対する補聴器購入を支援する制度の創設を求める意見書

加齢に伴う難聴は、誰にでも起こりうるものであり、75歳以上では約半数が難聴に悩んでいると言われている。

難聴のためコミュニケーションが上手いなくなると、人との会話を避けるようになり、社会的に孤立してしまう危険もある。

しかし、補聴器は高額で、保険が適用されないため、購入者の重い負担となっており、支援の拡充、特に低所得者に対する配慮が求められる。

よって、国におかれては、高齢になっても生活の質を落とさず、心身共に健やかに過ごすことができるよう、高齢化の進展に伴い増加が予想される加齢性難聴者に対する補聴器購入を支援する制度を創設するよう強く要望する。

提出議員 猪村博靖
賛成議員 杉本正一
長柄裕
(賛成多数)

〔市長提出議案〕

議案番号	議 案 名 等	委員会 付託先	議決結果
議案第31号	専決処分の承認を求めることについて (令和4年度かほく市一般会計補正予算(第13号))	予算決算	原案承認 (全会一致)
議案第32号	専決処分の承認を求めることについて (令和5年度かほく市一般会計補正予算(第1号))		
議案第33号	令和5年度かほく市一般会計補正予算(第2号)		原案可決 (賛成多数)
議案第34号	専決処分の承認を求めることについて (かほく市税条例の一部を改正する条例について)	総務建設	原案承認 (全会一致)
議案第35号	専決処分の承認を求めることについて (かほく市半島振興対策実施地域における固定資産税の特例に関する条例の一部を改正する条例について)		
議案第36号	専決処分の承認を求めることについて (かほく市地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化のための固定資産税の特例に関する条例の一部を改正する条例について)		
議案第37号	専決処分の承認を求めることについて (かほく市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について)	地域文教	
議案第38号	かほく市税条例の一部を改正する条例について	総務建設	原案可決 (全会一致)
議案第39号	かほく市財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部を改正する条例について		
議案第40号	こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	地域文教	
議案第41号	かほく市水道事業給水条例の一部を改正する条例について	総務建設	
議案第42号	かほく市農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例について		
議案第43号	石川縣市町村職員退職手当組合理約の変更について		
議案第44号	市道の路線変更について		

〔請願〕

請願番号	議 案 名 等	委員会付託先	議決結果
請願第1号	「平和、いのち、くらしを壊す大軍拡、大増税に反対する意見書」の採択を求める請願書	総務建設	不採択 (賛成少数)
請願第2号	「加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書」の採択を求める請願書	地域文教	採択 (賛成多数)
請願第3号	「消費税のインボイス制度実施は当面延期することを求める意見書」の採択を求める請願書	総務建設	不採択 (賛成少数)

※議案及び請願の主な審査内容については、12ページ以降の各常任委員会レポートに掲載しています。

〔市長提出議案(人事)〕

発議番号	議 案 名 等	上 程 議決日	議決結果
諮問第1号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて ・坂野俊紀委員の任期満了に伴い、引き続き再任するもの。	6月12日	原案適任 (全会一致)
諮問第2号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて ・中本尚美委員の任期満了に伴い、引き続き再任するもの。	6月12日	

〔議員提出議案〕

発議番号	議 案 名 等	上 程 議決日	議決結果
発議第4号	加齢性難聴者に対する補聴器購入を支援する制度の創設を求める意見書について	6月29日	原案可決 (賛成多数)



Q 子育て短期支援事業（ショートステイ、トワイライトステイ）では、保護者の病気、仕事、育児不安、育児疲れのため一時的に子育てが困難になった場合、児童養護施設などへ子供を預けることができる。

本市が契約している委託事業所の所在は、金沢市と小松市であり、預け先としては遠いのではないかと思うが、これまでの事業実績を問う。

また、令和3年より、里親へも同事業の委託が可能となったが、市内の里親やファミリーホームに事業委託してはどうか。



塚本 佐和子

質 問 1

子育て短期支援事業の拡充は

里親委託の追加について検討する

A 健康福祉部長 直近3年間

ではショートステイ事業で、延べ52人（令和2年度22人、3年度30人、4年度0人）の利用実績があり、トワイライト事業での利用実績はない。

市内に受け入れ施設がないため、利用を控える場合もある。

利便性向上を図るため、市内の里親やファミリーホームへの事業委託を検討している。

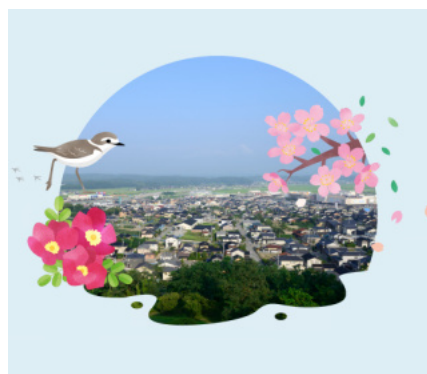
質 問 2

市民協働の具体的な事業

内容は

現状把握と先進事例調査から取り組む

Q 令和5年度から既存の「市民生活部」が「地域政策部」に変わり、市民に寄り添う、より近い部署として期待している。



市民協働のまちづくり



かほく四季まつり

企画振興課では、市民協働について、踏み込んだ事業を展開することだが、どのように事業展開するのか。

また、かほく市制20周年を来年迎えるにあたり、四季まつりをバージョンアップまたは市民協働型にすることを提案する。

A 市長 企画振興課にまちづくり機能を集約する「まちづくり係」を新設、市民協働の相談などに応じていく。

令和5年度では、市内で活動されている市民団体などの状況把握と先進事例の調査をしながら取り組んでいく。

また、四季まつりについては、実行委員会より「見直す時期にきているのではないか」という意見もあることから、市民団体や市民の意見を取り入れ、新たな視点を加えた形のバージョンアップを検討していく。

政務活動費の収支を公開します

政務活動費（令和4年度交付分）収支一覧 （単位：円）

議員氏名	令和4年度 交付決定額	支出総額	支出内訳						返還額
			調査 研究費	研修費	広報費	要請・陳情 活動費	資料 作成費	資料 購入費	
長柄 裕	240,000	152,366	24,090	56,260	0	0	0	72,016	87,634
池田 義治	240,000	265,647	19,680	55,430	0	48,640	6,207	135,690	0
中川 康弘	240,000	254,918	0	55,130	0	48,640	45,586	105,562	0
塚本佐和子	240,000	96,690	0	41,130	0	0	0	55,560	143,310
野田 稔彦	240,000	193,640	0	5,000	12,591	48,640	14,192	113,217	46,360
大西 潤	240,000	195,579	21,708	5,000	11,750	48,640	637	107,844	44,421
丸井 一範	240,000	118,067	0	5,000	0	0	16,707	96,360	121,933
金子 猛	240,000	135,382	36,420	5,000	0	0	49,562	44,400	104,618
坂井 正毅	240,000	54,400	0	10,000	0	0	0	44,400	185,600
高橋 成典	240,000	248,410	0	0	126,569	0	58,913	62,928	0
杉本 正一	240,000	213,488	0	55,760	0	0	2,474	155,254	26,512
竹内 幹雄	240,000	150,240	0	5,000	0	48,640	0	96,600	89,760
杉本 成一	240,000	188,040	15,700	10,000	0	48,640	0	113,700	51,960
寺内 照雄	240,000	93,560	0	5,000	0	0	0	88,560	146,440
猪村 博靖	240,000	192,602	16,060	55,130	0	0	1,844	119,568	47,398

各議員が参加した研修会の内容や資料として購入した書籍名など、支出の詳細を記載した「政務活動報告書」を、市のホームページで公開しています。



一 般 質 問

あなたの声を市政に

各ページの「QRコード」をスマートフォンなどで読み取ると、一般質問を動画でご覧になれます。

※機種によりご利用いただけない場合があります。
※視聴にかかる通信料等の費用は、ご自身の負担となります。
※動画の保存期間は、概ね1年間です。

ページ	質問事項	質問者
5	子育て短期支援事業（ショートステイトワイライト事業）について ほか	塚本佐和子
6	広告付き電柱看板について ほか	中川 康弘
7	住宅の耐震化の抜本的な推進について ほか	高橋 成典
8	地球温暖化防止に向けての取り組みについて ほか	野田 稔彦
9	結ネットの導入について ほか	丸井 一範
10	安心・安全なまちづくりについて ほか	長柄 裕
11	ガラスびん回収について ほか	池田 義治



地震により壊れた住宅

Q 奥能登地震の教訓から、改めて住宅耐震化の抜本的な対策が必要であると考えます。現状の耐震調査・工事の実績を踏まえ、補助拡充が必要ではないか。

A 産業建設部長 これまで以上に住宅の耐震化の必要性や手法、補助制度のPRを図り、住宅耐震化の促進に努める。



たかはし しげのり
高橋 成典

質問 1

奥能登地震の教訓から住宅耐震化を促進せよ
住宅の耐震化促進に努めていく

質問 2

問題発生しているマイナンバーカードの検証は

国の検証を注視する

Q 健康保険証と一体化したマイナンバーカードに別人の情報が入りも付けられるなど、全国的に様々な問題が発生しているが市の状況は。

また、マイナンバーカード推進一辺倒ではなく、誰一人取り残さない安心した制度にするため検証すべき問題点があるのではないか。

A 市長 本市においては、トラブルは発生していない。国の対応状況を注視し、デジタル技術を活用した行政サービスの向上に向け、引き続き取り組んでいく。

質問 3

会計年度任用職員への勤労手当の支給予定は

約380人が対象となる

Q 会計年度任用職員に勤労手当の支給を可能とする地方自治法の改正が成立した。

現状での支給対象者の条件・件数、予算など勤労手当の支給内容について問う。

A 市長 国のマニュアルと同じ要件の試算では、約380名の会計年度任用職員が対象となり、平均で1人当たり年間約34万円の支給で、約1億3000万円の予算が必要となる。

質問 4

保育士の増員を

適切に対応している

Q 保育士の配置基準が75年ぶ



より細やかな保育の実施

りに改善されることが閣議決定したが、現状の市の配置基準と今後の対応について問う。

A 健康福祉部長 現状で国の配置基準以上の配置も行っている。国の改善はもちろんのこと、保育現場の現状を踏まえ、適切に対応していく。

また、潜在保育士の発掘や保育士の処遇改善などと併せて、国の動向も注視していく。



まちなかハザード標識

Q 市内には、広告付き電柱看板や海抜を示す電柱看板、注意喚起などを表示している電柱看板などがある。

石川工業高等専門学校の環境都市工学科の学生が発案し、高専防災・減災コンテストで入賞した「まちなかハザード標識」を活用した災害時の避難誘導表示がある広告付き電柱看板を整備できないか。



なかがわ やすひろ
中川 康弘

質問 1

広告付き電柱看板で避難誘導を

整備予定の防災アプリとの相乗効果を図る

質問 2

市制施行20周年記念事業計画のコンセプトや進捗を示せ

市民と行政が一体となつて祝賀できるよう、機運の醸成を図る

Q 来年3月の市制施行20周年記念事業に向け、機運を高める時期にきている。

記念事業計画のコンセプトや進捗を問う。

A 市長 実行委員会とプロジェクトチームにおいて、記念事業を調整しており、コンセプトとしては、市制10周年と同様「市の良さや魅力を再発見し、市内外に効果的に情報発信する」「郷土への愛着を高める」「本市の更なる飛躍につなげる」な



祝賀ムードのにゃんたろう

どである。

機運を高める事業として、市観光物産協会が開催する夜間イベントに協賛してプレイベントとするほか、記念ロゴマーク（金沢学院大学に依頼）や参加者に配布する記念品の制作、地区看板の更新を行う。

また、来年度には、市民参加型番組の公開収録の誘致などを予定している。



Q 地域組織や各種団体において、平常時は地域の電子回覧板、自治体、店舗からの情報発信ツール、また災害時には安否確認システムとして活用できる地域コミュニティ支援アプリを導入してはどうか。

A 総務部長 アプリの導入は、紙媒体の回覧板に比べ、情報発信や行事の出欠確認などが迅速にできることや、アプリ内に情報が蓄積されていくため、過去の案内や情報を容易に見返すことができる。

一方、課題として、高齢者を中心に、デジタル機器を持っていない方が一定程度いることから、情報格差が生じる恐れがある。



丸 井 かずのり

質 問 1

地球温暖化防止に向けたの交付金支援事業は

脱炭素先行地域づくり事業など2事業がある



回覧板の電子化を

市としては、地域コミュニケーション支援アプリの導入について、先進自治体の取り組みを注視するとともに、費用対効果、課題の整理などを踏まえ、調査研究を進めていく。

質 問 2

入浴サービスの今後について問う

Q 高松、宇ノ気、七塚の3地区で無料の入浴サービスを行っている。

今後は統廃合を含めた効率的



七塚健康福祉センターの大浴場

質 問 3

小中学生に自転車ヘルメットの購入助成を効果的な支援について調査研究する

Q 改正道路交通法の施行により、4月から自転車に乗る全ての人にヘルメットの着用が努力義務となったが、助成してはどうか。

A 地域政策部長 まずヘルメットの着用率を高めていくことが重要であり、今後は、他市町の取り組みの状況も参考にし、より効果的な支援の在り方について調査研究を行い、市民の安全、安心の確保につなげる。



の だ としひこ
野 田 稔 彦

質 問 1

地球温暖化防止に向けたの交付金支援事業は

脱炭素先行地域づくり事業など2事業がある

Q 脱炭素事業に意欲的に取り組む地方公共団体等に対して、国が支援を行う「地球脱炭素移行・再エネ推進交付金」の事業内容は。

A 市長 地域特性に応じた脱炭素の先行的な取り組みを支援する脱炭素先行地域づくり事業と自家消費型の太陽光発電の設置や住宅の省エネ性能向上など脱炭素の重点対策となる取り組みを支援する重点対策加速化事業の2つの事業となっている。

今後、この交付金を活用した事業展開を調査研究する。

Q 北陸電力株式会社等とまちづくりを進める連携協定が締結されているが、ゼロカーボンシティに関する今後の取り組みは。



営農型太陽光発電

A 脱炭素を目指し、新しい手法による太陽光発電設備の導入可能性など北陸電力グループと共同で研究を行う。

Q 営農型太陽光発電とは、農地に支柱を立てて上部空間に太陽光発電設備を設置し、太陽光を農業生産と発電で共有する取り組みである。作物の販売収入に加え、売電による継続的な収入や発電電力の自家利用等によ

る農業経営のさらなる改善が期待でき、公的支援すべきである。

A 国においては資金調達を含む相談窓口も設置されている。

こうした金融支援のほかに、施設設置費に対する補助制度を設けている一部の自治体もあるが、現時点で補助制度の創設は考えていない。

質 問 2

婚活パーティーなどの結婚支援を実施せよ

当面、県の結婚支援策の周知に努めてまいりたい

Q かほく市は8年連続で人口が増加し、子供の出生率が近隣市町より高く、若い夫婦が住みやすいまちとなっている。

今後も若い方を呼び込むためには、結婚相手を探す婚活への



県の婚活支援策

支援も大事だと思われる。

県のいきゅんと名づけた婚活支援策に合わせて、本市でも結婚支援を実施せよ。

A 地域政策部長 結婚支援の取り組みがデジタル技術を活用して多くの出会いが得られる枠組みへと移行しつつあり、当面この情勢を見守り、併せて県の結婚支援策の周知に努めたい。



各種ガラスびん

- Q** ガラスびん回収所の設置は、地域政策部長 ガラスびん回収所の設置は当面考えていない。
- A** 費用対効果や維持管理、運営面も見極め、他市町例も参考に調査研究する。
- Q** 化粧びんを資源回収しては、素材の異なりや異物混入の恐れがあり資源回収は難しい。河北郡市広域事務組合で議論する。



い け だ よ し は る
池 田 義 治

質 問 1

ガラスびんの回収所を設置せよ

回収所設置は当面考えていない

質 問 2

ヤングケアラー支援は

多角的体制で支援する

支援に対する考え方は、

健康福祉部長 ヤングケアラーを取り巻く課題や要因を様々な視点から分析し、早期発見、支援につなげたいと考える。

県との関わり方は、

県主催の連絡会や教職員対象講座に参加し、ヤングケアラーの概念や実態調査の概要を情報共有している。

実態把握、教職員や生徒への啓発、支援者育成研修は、

実態把握に努め、連絡会や講座を活用し、理解を図る。

関係機関と協議しながら支援体制の整備に努める。

市庁舎の非常用自家発電設備

市庁舎の非常用自家発電設備

市庁舎の非常用自家発電設備

市庁舎の非常用自家発電設備

市庁舎の非常用自家発電設備

市庁舎の非常用自家発電設備

市庁舎の非常用自家発電設備

市庁舎の非常用自家発電設備

市庁舎の非常用自家発電設備



市庁舎の非常用自家発電設備

- Q** 市庁舎の非常用電源について、計画的に対策を講じている。
- A** 非常用発電設備の設置状況と稼働時間は、
- Q** 市庁舎の非常用電源について、計画的に対策を講じている。
- A** 市庁舎の非常用電源について、計画的に対策を講じている。

質 問 3

市庁舎の非常用電源について

計画的に対策を講じている

非常用発電設備の設置状況

と稼働時間は、

市庁舎の非常用電源について

計画的に対策を講じている

非常用発電設備の設置状況

と稼働時間は、

市庁舎の非常用電源について

計画的に対策を講じている

非常用発電設備の設置状況

と稼働時間は、

市庁舎の非常用電源について

計画的に対策を講じている

非常用発電設備の設置状況

と稼働時間は、

市庁舎の非常用電源について

計画的に対策を講じている

- Q** 間稼働し、燃料を供給すること、で稼働時間を延長できる。
- A** 令和2年度に策定した「国土強靱化地域計画」において、庁舎の浸水対策を位置づけ、計画的に対策を講じている。
- Q** 非常用発電機は、浸水被害を想定して移設を計画し、来年度中に方針を取りまとめる。
- A** メンテナンスは、
- Q** 外観確認の月次点検と細部確認の年次点検を実施している。
- A** 燃料供給事業者との協定は、
- Q** 未締結だが、県で石油販売協同組合と締結している。
- A** 本市も県の協定に基づき、有事の際は、燃料の供給を受けることができる。



な が ら ゆ た か
長 柄 裕

質 問 1

安全・安心なまちづくりのための取り組みは

防犯対策の構築に取り組んでいく



防犯カメラ

- Q** 安全・安心なまちづくりについて、基本的事項を示したものはあるか。
- A** 市長 「かほく市生活安全条例」を制定している。
- 特に、市の責務である生活安全に関する啓発については、犯罪などの未然防止に配慮した環境整備などを重点施策として位置づけている。
- Q** 防犯カメラの設置状況は、
- A** 主な設置場所として、市役所やこども園、上水道施設などに設置しており、町会区が設置した3台を含めると、全体で49台設置している。
- 今後の対策として、プライバシー保護や画像データの管理に特段の配慮が求められているが、

- 管理・運用方法を整理し検討する。
- Q** 犯罪の発生状況および防犯対策の情報配信は、
- A** 昨年の刑法犯罪認知件数は、かほく市内で87件発生している。内訳は、自転車の盗難や万引きなどの窃盗が62件で全体の約7割を占めており、残りについては詐欺や器物損壊などとなっている。

質 問 2

介護保険事業計画は

被保険者に配慮した計画にする

市の第9期介護保険事業計画の策定状況は、

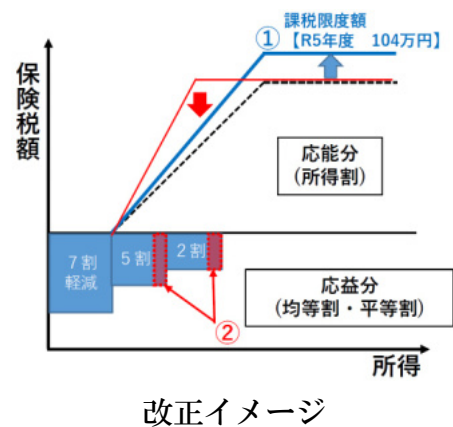
健康福祉部長 今後、国から示される第9期の基本的な方針に基づき、本市の状況を踏まえた第9期介護保険事業計画の策定に向け、調査や検討を進める。

また、介護保険運営協議会において審議していただき、今後



高齢者複合施設

- 不審者情報などの周知方法は、いいメールかほくのほか、小中学校から保護者の方々に対してアプリを利用した情報提供を行っている、周知を図っている。
- の介護保険事業が適切に運営できるよう、被保険者の皆様の負担にも十分に配慮した計画となるよう取り組んでいく。



国民健康保険税条例の一部改正

後期高齢者支援金等課税額の限度額を22万円にするなど改正を専決処分したもの。

高橋委員

前年度ベースで影響額は、

おもな審査内容

国民健康保険の軽減措置拡大へ

地域文教常任委員会

保険医療課長

課税限度額の引上げによって、60万円程度の負担増と、軽減判定基準の拡充によって、100万円程度の負担減となる。

◎こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例制定

関係条例中に引用している法律の条項番号の変更などの改正を行うもの。

地域文教常任委員会

委員長 大西 潤
副委員長 長柄 裕
委員 猪村 博 靖
委員 杉本 正 一
委員 高橋 成 典
委員 坂井 正 毅
委員 金子 猛



坂井議員（左）と猪村議員（右）

全国市議会議長会及び北信越市議会議長会より、猪村博靖議員が25年、坂井正毅議員が15年の永年勤続表彰を受けました。6月20日の定例会本会議の席上、表彰状の伝達を行いました。

2人に永年勤続表彰

総務建設常任委員会

市民税課税の特例適用期限を延長

おもな審査内容

◎市税条例の一部改正

土地等を譲渡した場合の市民税課税の特例適用期限を3年間延長するなどの改正を専決処分したもの。

◎半島振興対策実施地域における固定資産税の特例に関する条例の一部改正

固定資産税の特例適用期限を2年間延長する改正を専決処分したもの。

◎地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化のための固定資産税の特例に関する条例の一部改正

固定資産税の特例適用期限を2年間延長する改正を専決処分したもの。

市税条例の一部を改正

森林環境税の導入による賦課・徴収に係る規定を定めるなどの改正を行うもの。

市財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部改正

市に帰属した町会区の土地について、いわゆるポツダム政令の施行前から引き続き町会区が管理しているものを町会区に譲渡できるよう、改正を行うもの。

寺内委員

町会区は全て法人格を有しているのか。

総務課長

認可地縁団体の許可を受け法人格を有している町会区は、55町会区のうち、16町会区である。

◎市水道事業給水条例の一部改正

給水装置工事申込における利

害関係人の同意書等の提出要件を変更するなどの改正を行うもの。

農業集落排水処理施設条例の一部改正

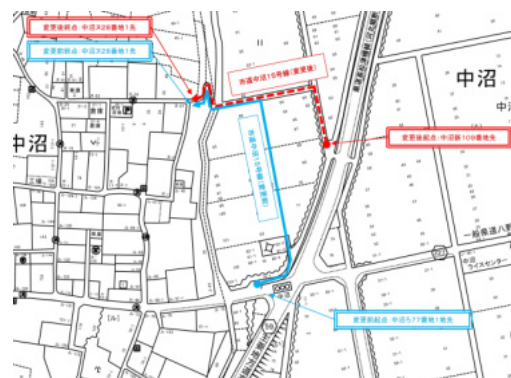
中沼地区における県営ほ場整備事業の完成に伴い、区域内の中沼浄化センターの地番を変更するもの。

石川県市町村職員退職手当組合規約の変更

手取川流域環境衛生事業組合が解散したことにより、規約変更を行うもの。

市道の路線変更

中沼地区における県営ほ場整備事業の完成に伴い、市道中沼15号線の一部区間を廃止し、起点の変更を行うもの。



市道中沼15号線

総務建設常任委員会

委員長 野田 稔彦
副委員長 池田 義治
委員 寺内 照雄
委員 竹内 幹雄
委員 丸井 一 範
委員 塚本 佐 和 子
委員 中川 康 弘

議会と意見交換しませんか

議会では、市民の皆様と自由に情報及び意見を交換することによって、市政のさらなる発展、議会の活性化を目指し、議会報告会を開催しています。

議会との意見交換をご希望される団体等、お気軽にご連絡ください。

【問い合わせ先】 かほく市議会事務局
電話 283 - 7126



にゃんたろう

予算
決算
常任
委員会

定例会初日の6月12日に説明を受け、質疑を経て各議案の詳細な審査を分科会でを行い、6月27日に両分科会での審査内容の報告を受け、採決を行った。

総務建設分科会
6月22日開催

おもな質疑

塚本委員

ふるさと納税の使い道指定で多いものは何か。

総務課長

最も多いのは子育て支援であり、その次に多いのは使い道の指定なしである。

塚本委員

ふるさと納税の今後の展望は。

総務課長

過去最高額だが、地域間競争



ふるさと納税のプレミアム特産品

もあり、次の一手を考えていく。

丸井委員

祭礼用具の助成を受ける町会区では入札などを行っているのか。

総務課長

方法は町会区に任せている。

丸井委員

「かほくにゃおんW A O N」

の利用による寄附金の推移は。

財政課長

利用額の0・1%をイオンが

総務建設分科会

ふるさと納税が過去最高に

地域文教分科会

こども食堂への補助制度を創設

かほく市へ寄附しており、少しずつ増えている。

丸井委員

「かほくにゃおんW A O N」をもっとPRすべきではないか。

財政課長

イオンと協議をしながら、販売に力を入れていきたい。

中川委員

県営ほ場整備事業の換地清算金は地区から市、市から県が徴収し、県から市、市から地区への支払だが、毎回このようにす



換地清算金の流れ

市は事業主体である県から事務を受任しているため、同じ流れになる。

農林水産課長

総務建設分科会 審査案件

内容	専決処分 令和4年度一般会計補正予算(第13号)
・ふるさと納税寄附金の各基金への積立	など

など

地域文教分科会
6月23日開催

おもな質疑

高橋委員

こども食堂への市の助成は、県の補助制度と併用できるのか。こども家庭課長

県の上限額が20万円、市の助成額は新規が15万円であるため、まず県の補助を申請してもらい、20万円を超えた分を市が助成する。

項目	助成率
(ア) 新規開設費用	3/4 (上限15万円)
(イ) 設備等拡充費用	3/4 (上限10万円)
(ウ) 運営費用	10/10 (上限5万円)

こども食堂応援助成事業の助成額

高橋委員

外日角小学校が2クラス増えるのは、35人学級の影響か。

学校教育課長

今年度は小学5年生まで、令和6年度は小学校全学年で35人学級を実施する。クラスが増えるのは、来年度の1年生が増える見込みのためである。

金子委員

来年度の1年生が2クラスも増えるのか。

学校教育課長

今年度、卒業する6年生が2クラスで、新1年生が4クラスのため、2クラス増加する。

金子委員

同学年が同一フロアになるような教室の配列など、将来を見据えた設計を考えるべきだ。

教育部長

配慮をした形で設計していきたい。

高橋委員

35人学級の実施で、教員を確

地域文教分科会 審査案件

内容	専決処分 令和5年度一般会計補正予算(第1号)
・子ども食堂への市独自補助制度を創設 ・秋に開始される新型コロナワクチン接種費用 ・企業立地促進の助成金 ・市防災アプリの整備 ・外日角小学校の教室を改修 ・学校給食費の原材料高騰分負担軽減	など

など



防災行政無線戸別受信機

予算決算常任委員会

委員長 金子 猛
副委員長 中川 康弘
委員 議長を除く12名